

2026 年度 筆記審査

志望理由に関するエッセイ（日本語）
(問 題)

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 試験開始後、記述解答用紙の所定欄に、氏名（カタカナ）および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

以下は、17 世紀フランスの哲学者・物理学者・数学者・宗教者であったパスカルが、1651 年頃に、真空を論じる論文のために書いたと推測される、序文の断片の日本語訳です。このテキストでパスカルは、古代ギリシアの哲学者アリストテレスの時代から存在しないとされてきた真空が、1643 年ガリレイの弟子トリチェリによる実験で確認されたことを受け、特定の学問において先人の見解を乗り越えることの重要性を説いています。

歴史、地理、法学、語学、またとりわけ神学におけるように、著者たちが書いたことをただ知ろうと探究する分野においては、〔…〕必然的に、それについての書物に依拠しなければならない。というのも、それについて知りうることはすべて、そこに含まれているからである。〔…〕感覚や推論の対象となる主題の場合は、それと同様ではない。そこでは、権威は無益である。理性のみが、それらを知る資格がある。〔…〕かくして、幾何学、算術、音楽、物理学、薬学、建築学、また実験と推論に従うあらゆる学問は、完全になるために、〔新たなものを加えて〕増進されなければならない。

Blaise Pascal, *Préface au Traité du vide* (in: Blaise Pascal, André Clair (éd.), *De l'esprit géométrique ; entretien avec M. de Sacy ; écrits sur la grâce et autres textes*, Paris : Flammarion, 1985), pp. 57-58. (本学教員による訳) (〔…〕は中略を示す) ※WEB 掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。

Blaise Pascal, Fragment de Préface sur le Traité du Vide, CC BY-SA 4.0

- 1) パスカルはここで学問を二つの種類に分類しています。あなたが SILS で学びたい学問は、その特性からして、二つのうちいずれの種類に属すとあなたは考えますか。
- 2) 上のように分類した理由を、あなた自身が中学卒業以降に学んだことを踏まえて説明してください。
- 3) パスカルの分類に対してあなた自身はどのように考えますか。賛成、反対、その他の意見を、論拠とともに述べてください。

* 解答は日本語で記述してください。

〔以 下 余 白〕

<2026 年度>

受験 番号	万	千	百	十	一
氏 名 (カタカナ)					

(注意) 所定の欄以外に受験番号・氏名
を書いてはならない。

筆記審査（解答用紙）

<2026 年度>

①	②

志望理由に関するエッセイ（日本語）

解答はすべて所定の解答欄に日本語で記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

(1)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(2)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(3)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....